

宛先

沖縄県土木建築部海岸防災課

〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎 1-2-2

TEL : (098)866-2410 FAX : (098)860-3164

沖縄県名護市辺野古の埋立についての意見

仲井眞 弘多 沖縄県知事 殿

| |
|---|
| 名前 |
| 住所 |
| 辺野古・大浦湾は、ジュゴンのえさ場となる沖縄本島最大規模の海草藻場、大規模なアオサンゴ群集のほか、多種多様な生き物が集う世界的にも貴重な生物多様性のホットスポットです。このような未来の世代へとぜひ残したい場所が、埋立により失われることは、地球環境にとっての大きな損失です。以上のことから、公有水面埋立法に基づく、利害関係人として、意見を提出しますのでよろしく御願います。 |
| 辺野古アセスメント・補正評価書は、仲井眞知事の「評価書で示された措置では、環境保全は不可能」とし、提出した579件の意見に、こたえていません。 |
| ※沖縄ジュゴンは環境省が指定した絶滅危惧種で、今回の調査でも3頭しか特定されていません。 ジュゴンの置かれた危機的状況を踏まえた、保護対策を講じるべきです。 |
| ※IUCN（世界自然保護会議）総会において、2000年、2004年、2008年の3度のわたり、沖縄ジュゴン保護の勧告／決議が採択され、日本政府に、ゼロオプション（建設計画の撤回）を含む国際レベルでの、環境アセスメントを求めています。IUCN勧告／決議を踏まえたアセスメントを行うべきです。 |
| ※埋め立て土砂の調達先が具体的に示されていません。また、外来種の混入について調査 ・分析する方法、駆除する方法を示してください。 |
| ※事故の危険性、騒音など環境に多大な影響を与えるオスプレイの配備が、評価書段階ではじめて記載されました。方法書や準備書にさかのぼって、アセスのやり直しが必要です。 |
| 以上のことから、埋立申請は不承認処分にしてください。 |